

第 26 期・第 1 回 土木工学・建築学委員会  
複合災害と人口減少時代の建築・都市・地域分科会 議事要旨

開催日時 2024 年 2月27日（火） 10:00-12:00

開催場所 日本学術会議 6A(1)会議室

出席者 竹内徹, 岩永理恵, 奥山信一, 小野悠, 金尾伊織, 田井明, 田島夏与, 田村和夫,  
永野正行, 久田嘉章, 平田京子, 藤原章正, 松尾美和, 三輪律江, 目黒公郎, 持田  
灯, 山田あすか

オブザーバー 西希代子, 山本佳世子

欠席者 伊藤香織

配付資料

1-1 土木工学・建築学委員会下における 26 期分科会の考え方

1-2 複合災害と人口減少時代の建築・都市・地域分科会設置提案書

1-3 複合災害と人口減少時代の建築・都市・地域分科会委員名簿

参考資料 1 委員会等の議事要旨の公開などに関するガイドライン

参考資料 2 メール審議の実施について

参考資料 3 防災学術連携シンポジウム「人口減少社会と防災減災」パンフレット

議題等

(1) 役員他の決定について

- ・ 委員長を竹内委員, 副委員長を久田委員, 幹事を小野委員, 平田委員に委嘱することになった。
- ・ 最初に竹内委員より本分科会の設置趣旨および土木工学・建築学委員会内での位置付けに関する説明があった。

(2) 各委員より自己紹介および課題に関する見解が述べられた

- ・ 令和 6 年 1 月に発生した能登半島地震の状況, 1995 年阪神淡路大震災, 2011 年東日本大震災, 2020 年熊本豪雨災害等の状況およびその後の復興過程を参照しながら, 避難所環境の課題, 住宅再建の支援の少なさによる避難の長期化・貧困化, 道路やインフラの復旧の遅れ, 集団移転を促すための法整備の難しさ, 土地所有権とコミュニティの移転, 不動産の区分所有の課題, 首都圏から地方への知的・人的資産の再配分など, 様々な多様な観点より意見が述べられた。
- ・ 今後は, それぞれの委員から課題に対する知見, 意見を発表いただきながら, 課題解決の糸口を探っていく。

(3) 参考資料 1, 2 にもとづき議事要旨の公開などに関するガイドライン, メール審議の実施要領, 分科会内でのメールアドレスの公開について審議し, 了承を得た。

(4) 参考資料 3 に基づき，防災学術連携シンポジウム（3/25）の紹介がなされた．

(4) その他

次回は 2024 年 5 月 27 日（月）13:00～17:00 の全体会にご参加いただく．

以上